



輝いている人

歌にすると、気持ち
ストレイトに伝えられる

★子育て王国そうじゃのホームページ!



左側の写真が「子育て王国そうじゃ」のトップページ。さまざまなチュッピーが並ぶ。右側の写真は、「小児科ドクターの診察室」の5月のページ。

市のホームページに「子育て王国そうじゃ」のサイトができました。入口は、トップページの右側に並ぶ上から3つ目のバナーです。

子育てに関する情報はこれまで、分野ごとに掲載されてきました。「子育て王国そうじゃ」のサイトでは、手続きやサービス、制度などを、子どものライフスタイルや子育て支援など12のメニューから検索できるようになりました。

園児や小学生、母親、相談員、医者などに七変化した「子育て王国そうじゃ」のキャラクター「チュッピー」が出迎えてくれます。かわいいチュッピーをクリックしてページを開いてみてください。

新たに始めたページもあります。「小児科ドクターの診察室」では、小児科医によるアドバイスを、毎月1話のペースで掲載します。季節にあった小児医療の話題や流行する感染症、日ごろ心掛けることなどをアドバイスしていきます。

皆さん、「子育て王国そうじゃ」のサイトを利用してください。



子育て王国そうじゃのテーマソングや音頭を作曲した

金池 兼広さん (真壁)

総社市民劇団の専属バンドの「温羅バンド」が制作した、子育て王国そうじゃのテーマソング「チュッピーDEハッピー」と、「チュッピー音頭」。その作曲を担当したのが、メンバーの一人、金池兼広さんだ。

歌なども金池さんの作品。言葉が本来もっているメロディを崩さず、一度聴いたら忘れられない曲を作ろうと取り組んでいる。

2曲とも軽やかなメロディーラインで、「幸せな子育て王国というイメージを大切に」と話す。続けて、「チュッピーDEハッピー」は一度聞いただけで口ずさめるような曲に、「チュッピー音頭」は踊ること、を前提に、音頭らしい曲調でなく、親しめる曲にした」とも。「夏祭りや運動会で、みんなで歌って、踊ってほしい」と明るく呼び掛ける。

ブラジル人学校で日本語指導のボランティアをしているときのエピソードを教えてください。それは、「急に帰国することが決まったブラジルの子どもに、別れるさびしい気持ちを日本語の歌にしてプレゼントした。かたことの日本語しか分からない子どもだったが、日本語の歌でもメロディがある、気持ちには伝わり、すごく喜んでくれた。音楽でも会話ができると感じた」と聞かせてくれた。

初めて曲を作ったのは高校2年のころ。その後、大学でも、社会人になっても曲づくりを続けてきた。鬼が辻の曲や市民憲章の

「話す」と格好良すぎたり、少し照れくさかったりする言葉も歌にすると、人に気持ちをストレイトに伝えられる」。音楽のもつ力をこ

栄養委員さん おすすめおやつ

牛乳くずもち

(1人分 約60 kcal)



◆材料・数量 (10人分)

- A……牛乳=カップ2、さとう=大さじ5、片栗粉=2分の1カップ、塩=少々
- エッセンス……少々
- きなこ……大さじ5

◆作り方

- ① 鍋に(A)を入れて火にかけ、木杓子で鍋底から混ぜながら、焦がさないようによく練りあげ、おろしぎわにエッセンスを加える。
- ② ①をバットに流し平らにし、冷やし固める。
- ③ ②を一口大に切り、きなこをまぶす。

◆アドバイス

お子さんといっしょに作ってみよう！ 牛乳がおもちに変身するよ。